

心つないで

No.67

発行

2014年10月27日

東日本大震災

ろっこう医療生協・対策本部(本部長・金丸正樹)

(ろっこう医療生協・本部内 TEL 078-802-3424)

第3陣・松本看護師(つどい)、菊地主任(あおぞら)、 金丸専務の大船渡報告

「大津波は三回、
戦争も経験した」



歌体操もいりりけど
フラダンスもよかったネ!

・21日、午後に轆轤石仮設を訪れました。女性が5人、男性が1人と、お元気な女性の支援員さん2人の参加で、和気あいあいと歌体操をしました。最後に、菊地主任のフラダンスが披露され、やんやの喝采！レイをプレゼントし、記念写真を。【写真・上】

・22日午前、後ノ入仮設住宅を訪問。老人会の催しと重なりましたが、女性ばかり6人と支援員さん2人の参加。津波の前から皆さんご近所で、和やかな雰囲気です。体操のあと、お茶とお菓子でお茶っこ。85才のSさんは、「チリ大津波とか、3回大津波を経験したよ。けど戦争の時間が一番辛かった」と。【写真・右】



・大船渡市内のスーパーでは、「写真返却中」の幟が立ち、津波で散逸した持ち主不明の写真が掲示されていました。中には婚礼写真も多くあり、胸が熱くなりました。【写真・上】

2015 阪神淡路大震災 1.17 20年の集い

●PM2時～●灘区民ホール

来年1月17日は、阪神淡路大震災から丸20年です。多くの組合員、市民が集う企画を準備中です。次回実行委員会は、11月11日(火)午後5時/なだ組合員集会室。どなたでもご参加ください。

行動余話

・20日、大船渡入り早々、地元ラジオ局ねまらいんに出演させていただき、明日からの行動を宣伝しました。【写真・右】



●「神戸～東北つながり募金」にご協力ください！（目標100万円）